

保 証 書

収 入
印 紙

令和 年 月 日

_____税務署長 殿

住 所 _____
保証人 氏名又は名称 _____
代表者の氏名 _____[㊞]

_____が _____番 _____工場より

令和____年____月____日から令和____年____月____日までの間に移出する酒類に対する酒税で納期限の延長を
受けた税額について、万一滞納の場合には、その本税額金_____円を限度とし、私（当社）が保証人
として、その酒税及びこれに対する延滞税を納付します。

保証書（CC1-5314）の記載要領

- 1 この様式は、納期限の延長担保の場合（根保証の場合に限る。）及び保全担保の場合に使用してください。
- 2 本文の「_____が」には、酒類製造者の住所及び氏名又は名称を記載してください。
- 3 保全担保の場合には、本文の「で、納期限の延長を受けた税額」を抹消してください。
- 4 2名以上の保証人による連帯保証の場合には、保証人の住所氏名等を連記するとともに、本文の「私（当社）が保証人として」の箇所を「私（当社）等保証人が連帯して」と補正して使用してください。
- 5 この保証書には、次の書類を添付してください。ただし、保証人が債務について保証業務が認められている金融機関等であって、税務署長が必要がないと認めた場合には、これらの書面の添付は省略して差し支えありません。
 - (1) 印鑑証明書（法人の場合には、代表者印の印鑑証明書）
 - (2) 法人の場合には、代表権又は代理権を証する書面として登記事項証明書及び定款
 - (3) 保証が、会社法第595条《利益相反取引の制限》、同法第356条《競業及び利益相反取引の制限》及び同法第365条《競業及び取締役会設置会社との取引等の制限》の規定に該当する場合には、社員の過半数の承認若しくは株主総会の承認又は取締役会の承認を受けたことを証する書面